3.4 関東地域

3.4.1 ニーズのある品目・項目

関東地域のアンケートに基づき、ニーズのある品目・項目を別紙に記載しました。別紙に ●印のない品目・項目は、ニーズはあるものの、影響評価事例がないため、将来展望に記載 していない品目・項目となります。

3.4.2 対象とする品目・項目

将来展望では、ニーズのある品目・項目のうち、影響評価事例のあるものを対象としまし た。関東地域について対象とした品目・項目と、既存文献の活用手法について表 3.4-1 に整 理しました。

回答 分野 品目 項目 備考 112 No 活用手法 111 自治体数 収量 10 既存文献引用 品質 113 水稲 水稲 既存文献引用 1 11 病害虫 3 新規影響評価 ブドウ 着色不良 5 新規影響評価 新規影響評価 栽培適地 2 リンゴ 日焼け 既存文献引用 1 多発生年 果樹 2 ウンシュウ 浮皮多発生年 1 既存文献引用 ミカン 既存文献引用 モモ 凍害多発生年 他地域情報 1 **115** オウトウ 高温影響 114 1 既存文献引用 §4参照 異常花蕾 ブロッコリー (ブラウンビ 既存文献引用 1 ーズ) 成長速度 §4参照 トマト 1 既存文献引用 野菜 3 (トマト キュウリ 全般 病害虫 新規影響評価 ホウレンソウ エダマメ)

表 3.4-1 本調査で対象とする品目・項目

の影響評価の結果を直接引用しました。

¹¹¹ 新規影響評価:既存文献の情報をもとに、新規に影響評価を実施しました。既存文献引用:既存文献

^{112 「}他地域情報」と記載のある品目・項目については、当該地域の既存文献等がなかったため、その他 の地域の情報を参考として掲載しています。

¹¹³ 白未熟粒、不稔、登熟不良を含みます。

¹¹⁴ 高温により栽培ができなくなる可能性があります。

¹¹⁵ 定量的評価の際に、時間別気温データが必要となります。将来の時間別気候シナリオの作成が困難で あるためレビューに留めました。

No	分野	品目	項目	回答 自治体数	活用手法 111	備考 112
4	麦・大 豆・飼料 作物等	麦類	強制登熟	1	既存文献引用	他地域情報
			生育期間	1	既存文献引用	
		大豆	発育期	1	既存文献引用	他地域情報
			栽培適地	2	既存文献引用	他地域情報
		飼料作物	栽培適地 ¹¹⁶ (牧草)	1	既存文献引用	※ 117
			収量 (寒地型牧草)	1	既存文献引用	他地域情報
			収量 (飼料用トウモ ロコシ)	1	既存文献引用	
5	工芸作物	茶	栽培適域	1	新規影響評価	
			病害虫	3	新規影響評価	
6	畜産	肉用豚	増体、増体量	3	新規影響評価	
		肉用鶏	増体量	1	新規影響評価	
		乳用牛	乳量、 乳生産量	6	既存文献引用	※ ¹¹⁸ §4参照
7	農業生産 基盤	農業生産基盤	農業用水	5	既存文献引用	
			農業施設 (頭首工等)	1	既存文献引用	
			ため池 ¹¹⁹	1	既存文献引用	
8	森林·林 業	スギ林	生育適地	1	新規影響評価	
		マツ林	マツ枯れ危険 域	1	新規影響評価	
		シカ	分布域	1	既存文献引用	
9	水産業 ¹²⁰ (増養殖 等)	ノリ	養殖適期	2	既存文献引用	§4参照
10	水産業 ¹²⁰ (回遊性 魚介類)	カツオ	回遊経路	1	既存文献引用	§ 4 参照

_

¹¹⁶ 耐暑性牧草の育種や暖地型牧草への転換等の対策を検討する必要があります。

¹¹⁷ 定量的評価の際に必要なデータが入手が出来なかったためレビューに留めました。

 $^{^{118}}$ 定量的評価の際に、時間別気温データが必要となります。将来の時間別気候シナリオの作成が困難であるためレビューに留めました。

¹¹⁹ 豪雨の増加、降雨強度の高まりによる用排水路への影響。

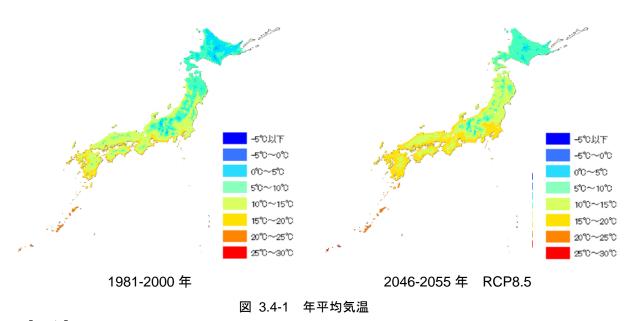
¹²⁰水産業 (増養殖等)、水産業 (回遊性魚介類) への分類は、原則として、地域ニーズに関するアンケートに基づいて分類しました。

3.4.3 気候予測

3.4.3.1 気温

【全国】

図 3.4-1 に日本の 1981-2000 年および 2046-2055 年 (RCP8.5) の年平均気温を示します。1981-2000 年の年平均気温と比較して、2046-2055 年には全国的に上昇することが予測されています。



【関東】

図 3.4-2 に関東の 1981-2000 年および 2046-2055 年 (RCP8.5) の年平均気温を示します。1981-2000 年の年平均気温と比較して、2046-2055 年には上昇することが予測されています。

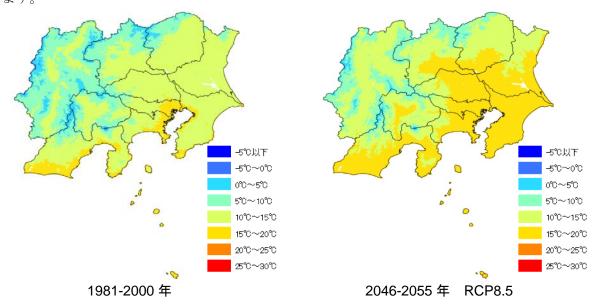
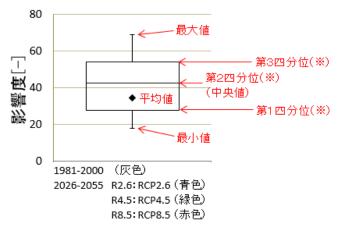


図 3.4-2 年平均気温(関東地域)

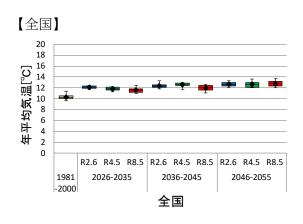
以下では、1981-2000 年および将来 3 期間 (RCP 別) のそれぞれの 10 年における予測 値を箱ひげで記載しています。箱ひげの見方については図 3.4·3 を参照下さい。

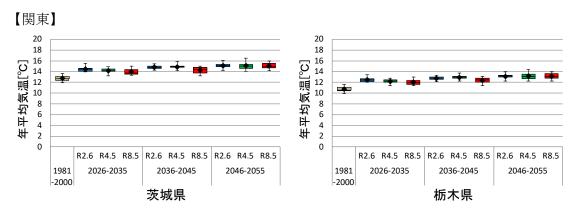


※データを降順に並べた際、4等分する位置にくる値を四分位数といいます。そのため第3四分位は、データの上位25%に位置する値、第1四分位は下位25%に位置する値です。

図 3.4-3 箱ひげの解説

図 3.4-4 に関東における年平均気温の推移を示します。





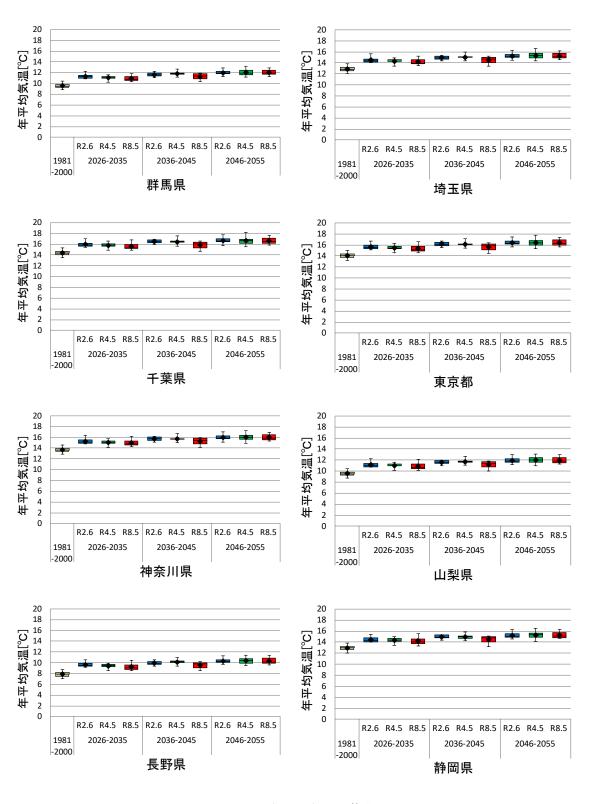


図 3.4-4 年平均気温の推移

3.4.3.2 降水量

【全国】

図 3.4-5 に日本の 1981-2000 年および 2046-2055 年 (RCP8.5) の年降水量を示します。 1981-2000 年の年降水量と比較して、2046-2055 年は全国的に増加する場合と減少する場 合があり、有意な差は見られません。

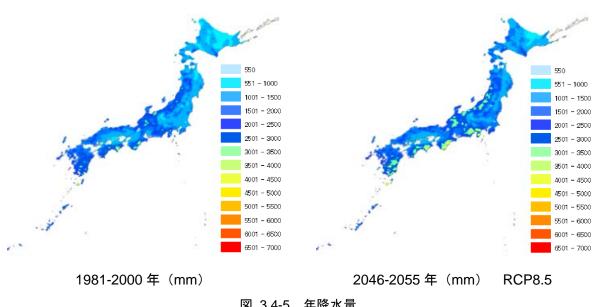


図 3.4-5 年降水量

【関東】

図 3.4-6 に関東の 1981-2000 年および 2046-2055 年 (RCP8.5) の年降水量を示します。 1981-2000年の年降水量と比較して、2046-2055年には増加することが予測されています。

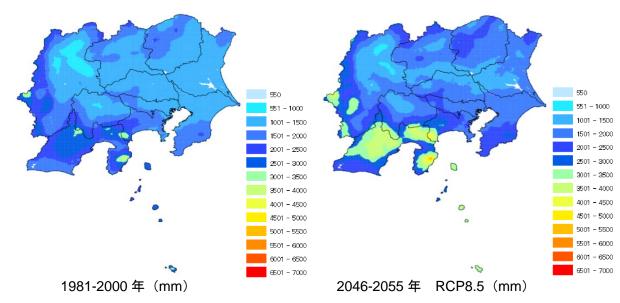
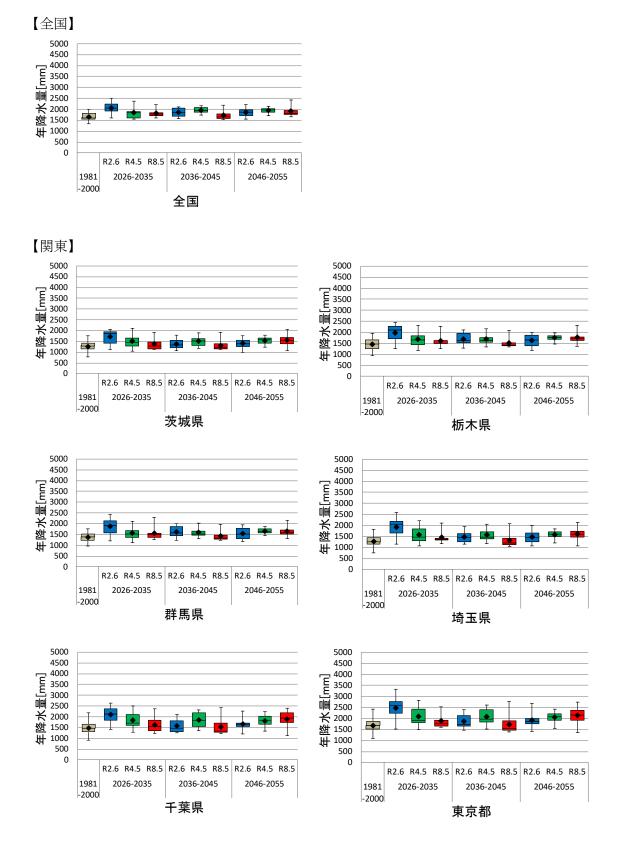


図 3.4-6 年降水量(関東地域)

図 3.4-7 に関東における年降水量の推移を示します。



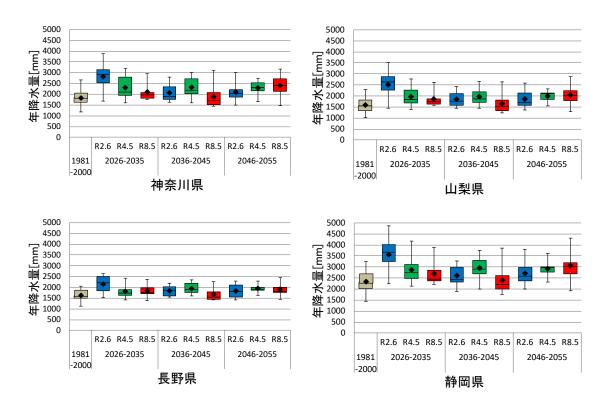


図 3.4-7 年降水量の推移